

【大会趣旨】

「フィクションとしての卒業設計」文：堀口 徹

【総評】

「卒業設計という原点」文：大西 麻貴(審査員長)

【FINALIST ファイナリスト・入賞作品】

★日本一

藤澤 悠介（芝浦工業大学）

「母、或イハ街——守られながらも開かれた母子寮の提案」

★日本二

根城 颯介（京都大学）

「明日の記念碑」

★日本三

山縣 真衣子（明治大学）

「日常と記憶喪失」

★特別賞

水野 翔太（大阪公立大学）

「Blind Urbanism——触常者の三原則」

★特別賞

池田 公輔（東京都市大学）

「追憶の裂け目——ホテル芦屋・清風荘『復築』による転生計画」

宮本 皓生（工学院大学）

「塔のある群造景について——部分の自由と全体の秩序」

妹尾 美希（日本大学）

「モノの住所『我思う、そのたび世界在り。』」

衣笠 恭平（京都工芸繊維大学）

「蜜柑に生きるものたちへ——風景の成り立ちと生業の豊かさを代弁する六つの建築群」

林 知樹（京都大学）

「二レの息吹流るるせせらぎへ」

濱田 智大（大阪大学）

「野生ノ都市像——インフラ集積に住まう未来」

泉 晴大（近畿大学）

「終わりと始まりの土没都市——建築解体残土から生み出す暮らしと生態系」

【開催概要 2024】

【PROCESS 審査過程】

PROCESS 1 : Preliminary Round 予選

01. 個別審査投票

02. 100 選選出審査

予選の投票集計結果と選出結果

予選概要「展示物から伝わる、個性と熱意」文:恒松 良純(予選審査員)

ボーダーラインを浮沈した51作品 コメント:佐藤 充(予選審査員)

PROCESS 2 : Semi-Final Round セミファイナル

セミファイナル投票集計結果とファイナリスト選出結果

01. 個別審査投票

02. 10 選選出審査

PROCESS 3 : Final Round ファイナル(公開審査)

01. プレゼンテーションと質疑応答

根城 颯介(京都大学)

「明日の記念碑」

宮本 皓生(工学院大学)

「塔のある群造景について——部分の自由と全体の秩序」

妹尾 美希(日本大学)

「モノの住所『我思う、そのたび世界在り。』」

衣笠 恭平(京都工芸繊維大学)

「蜜柑に生きるものたちへ——風景の成り立ちと生業の豊かさを代弁する六つの建築群」

林 知樹(京都大学)

「ニレの息吹流るるせせらぎへ」

水野 翔太(大阪公立大学)

「Blind Urbanism——触常者の三原則」

濱田 智大(大阪大学)

「野生ノ都市像——インフラ集積に住まう未来」

山縣 真衣子(明治大学)

「日常と記憶喪失」

池田 公輔(東京都市大学)

「追憶の裂け目——ホテル芦屋・清風荘「復築」による転生計画」

藤澤 悠介(芝浦工業大学)

「母、或イハ街——守られながらも開かれた母子寮の提案」

泉 晴大(近畿大学)

「終わりど始まりの土没都市——建築解体残土から生み出す暮らしと生態系」

02. ファイナル・ディスカッション

【JURY 審査員紹介】

ファイナル&セミファイナル&予選審査員—それぞれの卒業設計

大西 麻貴(審査員長)「原点としての卒業設計」

畝森 泰行「矛盾のプロセス」

富永 祥子「ただ通過するもの」

鳴川 肇「ゴールデン街の小劇場」

馬場 正尊「現実に向き合う」

予選審査員

小野田 泰明 / 齋藤 和哉 / 佐藤 充 / 恒松 良純 / 友淵 貴之 / 中田 千彦 /
西澤 高男 / 濱 定史 / 福屋 粧子 / 堀口 徹 / 益山 詠夢

【Curator's View】

「常に『他者』の視点を持ち、変わり続ける——underconstruction」

文:清水 有(せんだいメディアテーク学芸員)

【EXHIBITOR SDL2024 出展者・作品一覧 468作品】

100選

予選未通過作品

出展者名索引

学校名索引

【APPENDIX 付篇】

ファイナリスト一問一答インタビュー

SDL 連動企画

特別講評会 エスキス塾

「ファイナリスト以外の出展者が、講評を受けられる場」

総評:池田 隆志、西倉 美祝、高砂 充希子、齋藤 弦(講評者)

出展者データ 2024

過去の入賞作品 2003-2023

関連企画やイベントに参加して「SDL2024」をもっと楽しむ——仙台建築都市学生会議とは